



国府小学校だより

ウェルビーイング 2

令和7年5月15日発行

第1号

徳島市国府小学校



◇今年度も、どうぞよろしくお祈いします！

国府小学校だよりの愛称「ウェルビーイング」とは、「well(よい)」と「being(状態)」が組み合わさった言葉で、「心身ともに満たされた善い(良い)状態」のことを言います。これは今から150年前、国府小学校が「至善小学校」として開校しましたが、その「至善」という言葉と同じ意味合いをもちます。

※「至」とは、他と比べようのないくらいトップであること。「善」とは、善い(良い)こと。「至善」とは、最高の良い状態。また、その最高の良い状態をキープしよう、さらに高めようという意味があります。

国府小学校だよりの発行を通じて、今年も子どもたちの心と身体も良好な状態、「幸福(ハッピー)」を目指したいと思ひます。よろしくお祈いします。

国府小学校は今年の7月10日で、創立150周年を迎えます。今年にはメモリアルイヤーです。これを記念して、学校では現在、航空写真の撮影、記念リーフレットの作成、ミニ集会の開催などを計画しています。子供達には、先日の朝会で、「150年というすごい歴史と伝統のある国府小学校にみんなは通っているんですね。私たちもこの素晴らしい伝統を、今の国府小学校のよいところを、これからの未来に脈々と残していこうね。」というお話をしました。

我々教職員も、記念の年に国府小学校に関われることを光栄に感じ、子供達とともに新たな歴史を創っていきたく思ひています。どうぞ1年間、よろしくお祈いします。

徳島市国府小学校長 蔭山 善宏

◇こんな国府小学校をめざしています。

○学校教育目標

—ゆたかさ・たしかさ・しなやかさをもち

共に高め合いながら主体的に生きる児童を育成する—



○めざす児童像

「豊かな心を見がく児童」「確かな学力をもつ児童」「しなやかな体づくりに励む児童」
～「知」「徳」「体」の調和のとれた子どもを育てたいと思ひています。

○めざす学校像

『笑顔 あふれる 楽しい学校』…「今日も学校に来てよかったなあ」

『あいさつ があふれる あたたかい学校』…「いじめは許さない」

『感謝 があふれる 美しい学校』…「ありがとう」の気持ちを忘れない

☆保護者の皆様のご理解とご協力をお祈いします。

◇ 1年生をおかえる会がありました

5月8日（木）の2校時に、体育館で全校児童が集まって「1年生をおかえる会」を行いました。

メダルを首からかけ6年生と手をつなぎ元気に入場してきた1年生は、司会の児童会からクラス名を呼ばれるごとに、大きな声で返事をして立ち上がり、上級生たちに嬉しそうな顔を見せてくれました。その後、上級生からの歓迎の言葉、お祝いの校歌のプレゼント、国府小の1年間を紹介した新聞の贈呈がありました。1年生からも元気にあいさつができていました。

1年生はもう立派な国府小の一員です。1年から6年まで全員で738人、先生方と一緒に明るく楽しい国府小学校をつくっていきましょう。



◇ 田植え体験をしました【5年生】

5月12日（月）の5、6校時に、5年生の子供達が昔ながらの田植え体験をしました。これは、毎年、「月の輪あわ国府」の皆さんにご協力いただいている授業で、2クラス毎に分かれ、はじめに運動場で田植えのやり方の説明を受けた後、学校近くでお借りしている田んぼに移動し、実際に田植えを行いました。

子供達はたくさん来ていただいた「月の輪あわ国府」の方から、優しく丁寧に教えていただき、興味深そうに一生涯懸命活動に取り組んでいました。

秋には稲刈り体験もさせていただきます。おいしいお米ができるといいですね。

